

製品名: SERPING1 (12Y5) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe17768**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	55kDa

抗原情報

遺伝子名	SERPING1
別名	C1IN; C1Inh; C1NH; HAE1; HAE2;
遺伝子 ID	710.0
SwissProt ID	P05155
免疫原	ヒト SERPING1 の合成ペプチド

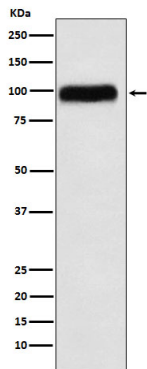
背景

C1複合体の活性化はC1インヒビターによって制御されます。C1複合体は、C1rまたはC1sプロテアーゼとタンパク質分解的に不活性化化学量論的複合体を形成します。C1複合体の活性化はC1インヒビターによって制御されます。C1rまたはC1sプロテアーゼとタンパク質分解的に不活性化化学量論的複合体を形成します。補体活性化、血液凝固、線溶、キニン産生など、重要な生理学的経路の調節において重要な役割を果たす可能性があります。FXIIaの非常に効率的な阻害剤です。キモトリプシンとカリクレインを阻害します。

研究分野

補体と凝固カスケード;

画像データ



ヒト血漿溶解物中のSERPING1発現のウェスタンブロット分析。